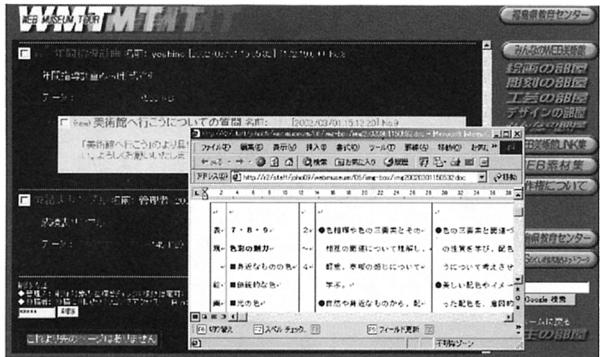


(図14)



※ 画像以外のファイルにも対応できるようしたことによって、インターネット上で様々な情報の交換ができるようになりました。

(図14はWord のファイルを送信した例です。)

(4) 使用プログラムのカスタマイズ上の工夫

- コンピュータ初心者でも容易に画像のアップロードや感想入力ができるように、アップロード画面・感想入力画面の簡素化を行いました
- いたずら入力防止のための対策として指定した「いたずら語句」の入力拒否（指定語句の追加）が出来るようになりました。
- アップロード・ダウンロードのスピード化対策としてアップロードする画像データ容量の制限を行いました。

4 成果と今後の課題

- (1) 「CGI」プログラムを使用しているため、サーバの環境により利用できない場合がある（UNIXサーバでは利用可能だがWindowsNT, Windows2000サーバでは利用不可）ので、今後はサーバの種類やサービスに左右されないプログラムの作成を目指したいと考えています。
- (2) コンピュータやネットワークを表現や情報発信の道具として効果的に活用できるようにするために、情報を発信する時のマナーや、収集した情報を使用する上での注意点をより明確にし、他教科との関連を図りながらコンピュータの活用を進めていく必要があると思われます。
- (3) ポータルサイトへの参加やWebページの広報活動を通して実践を蓄積したいと考えています。

<参考資料・Webページ>

- 1998特報!!俱楽部提供フリーCGI
レス付き画像掲示板 imgboard v1.22.Rev6を使用
- 社団法人 著作権情報センターWebページ
- 文化庁<著作権～新たな文化のパスワード～> Webページ